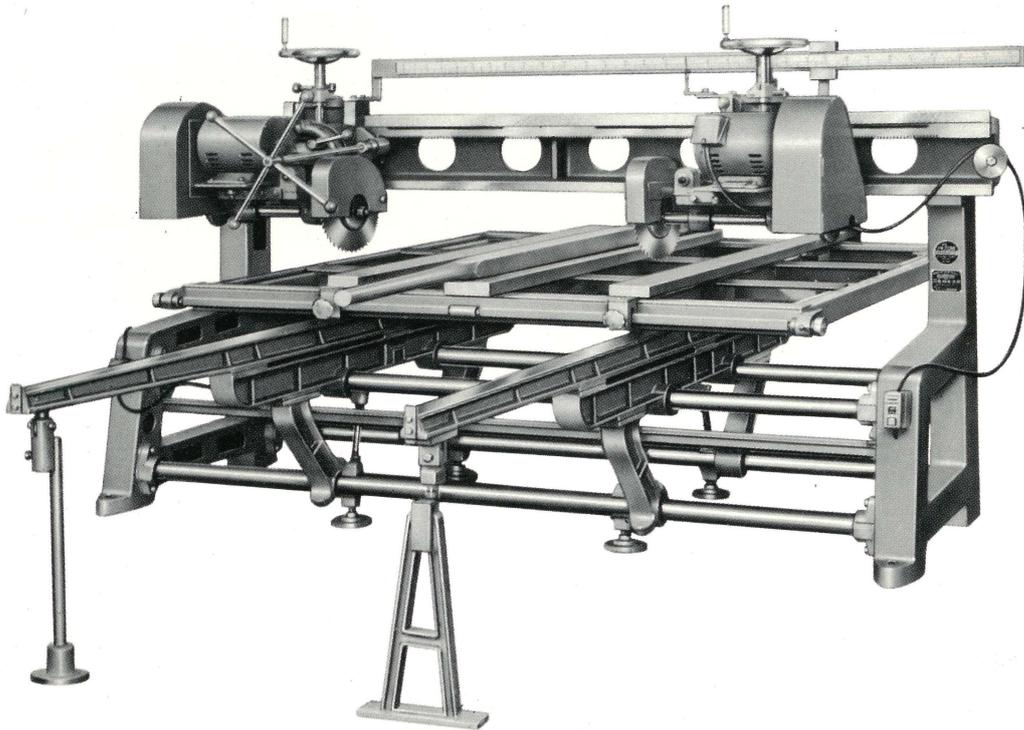


ダブル ソー

2S型



仕様

要目	型式	2S-4	2S-4B	2S-5	2S-5B	2S-6	2S-6B	2S-7	2S-8	2S-8B	2S-9
機械寸法 巾×長×高 mm		2450 ×2600 ×1450	2450 ×3000 ×1450	2750 ×3000 ×1450	2750 ×3600 ×1450	3050 ×3000 ×1450	3050 ×3600 ×1450	2750 ×3600 ×1450	3050 ×3000 ×1450	3050 ×5220 ×1450	3200 ×5220 ×1450
丸鋸径 mm (標準)		305	305	305	305	305	305	305	305	305	406
鋸軸 回転数 (毎分)	低速回転	4200	4200	4200	4200	4200	4200	4200	4200	4200	2500
	高速回転	4800	4800	4800	4800	4800	4800	4800	4800	4800	3500
軸径 mm		25.4	25.4	25.4	25.4	25.4	25.4	25.4	25.4	25.4	25.4
所要動力 (標準) KW		1.5×2	1.5×2	1.5×2	1.5×2	1.5×2	1.5×2	1.5×2	1.5×2	1.5×2	2.2×2
鋸軸傾斜		0~90°	0~90°	0~90°	0~90°	0~90°	0~90°	0~90°	0~90°	0~90°	0~90°
最大加工寸法 (巾×長×厚)mm		1220×760 ×50	1220×1220 ×50	1520×910 ×50	1520×1520 ×50	1820×1220 ×50	1820×1820 ×50	2130×2130 ×50	2430×1220 ×50	2430×2430 ×50	2730×2730 ×100
最少鋸間距離mm		140	140	140	140	140	140	140	140	140	140
テーブル迄の 高さ mm		850	850	850	850	850	850	850	850	850	850
フレーム間の 距離 mm		2020	2020	2320	2320	2620	2620	2320	2620	2620	2930
総重量		1150	1200	1300	1350	1400	1450	1450	1400	1500	1600

備考 指定により丸鋸径は200~410の間で適当に選択することが出来ます。回転数も径に応じた回転数になおすことが出来ます。動力は加工寸法、速度に応じて選択出来ます。

株式会社 丸仲鐵工所

ダブルソー

本機械は板材等の定寸法の切断におもに使われますが、鋸軸が90°(垂直)まで傾斜できますので、留切とか簡単な柄取加工を行うこともできます。

構造は門型タイプで、左右フレームをつなぐビームには対の鋸軸があり、下部をつなぐパイプにはテーブル走行のためのレールがあります。

このような鋸軸が上にあるタイプのダブルソーは、鋸間隔を互の軸が触れあうまで近づけられますし、軸の傾斜も自由にすることができますので適応範囲を非常に大きくすることができます。そのうえ加工精度を高める部分を安定した構造にすることが出来ますので、ダブルソーとしてはまったく理想の形であると云えます。

(1) 鋸 軸

鋸軸は両頭になっていてNo.6208ボールベアリングで支えられておりますので、高速で強力な切削にも余裕をもって耐えることが出来ます。

鋸軸受を支えている支持構造は軸を水平から垂直までの90°の間で角度目盛によって自由に正確に選定することができます。逆方向に傾斜させたいときには締めボルトを移し換えるだけでそのまゝ対応できます。

鋸径が変わったとき、溝切のとき、或は軸を傾斜させたときなど、テーブルに対する高さの調節は鋸軸支持構造の上下によります。

このように鋸軸は昇降傾斜できますので巾決め加工はもちろん留接部の加工、柄取加工を正確に行うことができます

(2) ビーム

左右フレーム上部をつなぐビームは鑄鉄製の強固なものですが、これには鋸軸を支える昇降、傾斜装置を含めた支持構造が嵌合されて、確実に保持されながら移動できるようになっております。このビームに嵌った二基の軸支持装置はハンドルによってビーム面を個々に移動して加工巾を決めます。加工巾は目盛によってそのまゝ読みとるようになっております。

(3) テーブル

テーブルは軽量形鋼を枠組して造ってありますので軽く丈夫です。加工対象によって、適当な補助板や押えをその上に付けます。

テーブルの下にある4個のローラーは軽快に横振れのない正確な走行をするようにレールの形状と合せて特別に設計されております。

このローラーを受けるレールは直線走行をするために最も重要なものですから、精度ばかりでなく、強度も十分みて設計されております。長寸法のものには補助脚を設けて安定を画っております。

このような部分構造を持ったダブルソーは他の方法のものとは異って機体はやゝ大型ですが、精度の安定性、作業性、応用性から云って際立った実用的特徴を持っております。

欧米においてはこうしたダブルソーが広く用いられております。

本機は表のような仕様になっておりますが加工巾、加工長さの規準外のものも御要望に応ずる用意がございます。或は鋸軸を三基、四基とすることも出来ます。通しの長軸によるギャングソー(多鋸)にすることも出来ます。

代理店 EXPORT AGENT

MARUNAKA IRON WORKS CO., LTD.

96, Wakamatsu-cho, Shizuoka, Japan.

TEL (Shizuoka) 52-0286 52-7127 52-7128